

事業評価書

補助事業名	中学校机・椅子追加更新事業						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市地内						
補助事業の成果の目標	うるま市では、児童生徒用机・椅子の老朽化が進んでおり、中学校においても老朽化が目立っている。 本事業は、市内中学校を対象に、机・椅子更新をすることにより、生徒の学習意欲の向上を目的とする。 なお、更新対象となった学年で比較的新しい机・椅子は、他学年の老朽化したものと交換をして活用をする。						
補助事業の内容	生徒用机 688台 生徒用椅子 688脚						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	円 15,559,808	円	円	円	円	円 15,559,808
	交付金額	15,300,000					15,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 机・椅子更新後の変化について各学校へアンケート調査を実施したところ、以下の回答が得られたことから、本事業の成果を得られたと評価する。 ・机・椅子の高さ調整で生徒の体格に合うよう調整できるようになったため学習にも集中できるようになった。 ・机の天板に穴があり、プリントに文字を書く際、紙が破れてしまうことがあったが、今は安心して学習に取り組めるようになった。 ・以前は古い机・椅子で制服が破れたり、怪我をすることがあったが、机・椅子の更新後は無くなり、安心して学習できる環境が整った。 ・高さの揃った机でグループ活動ができるようになり、グループワークの際PC端末を積極的に移動して生徒同士見せ合ったりするなど、以前より学習活動が活発になった。 【地域住民への周知の実施状況】 1) 市ホームページ令和6年7月掲載予定 2) 広報誌令和6年7月号に掲載予定 3) 「令和5年度特定防衛施設周辺整備調整交付金」と記載したシールを貼付済						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、整備した机・椅子を適切に管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						